

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 学校予算・経理指導担当

内線: 6642

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B6	高等学校理科教育等設備整備事業		一般会計	教育費	高等学校費	教育振興費	理科教育設備費	
事業期間	平成16年度～	根拠法令	理科教育振興法第9条第1項			戦略項目		
					分野施策	020104 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>高等学校の理科実験に必要な設備の整備を行い、学校教育における理科の教育力の充実を図ることによって、21世紀の科学技術を担う人材を育成する。</p> <p>また、科学離れに対する対策を講じるとともに、21世紀に活躍する科学技術者となる若い芽を育てる必要がある。</p> <p>学校の教育力を高め、効果的に科学技術を推進することが求められる。</p> <p>(1) 高等学校理科教育等設備整備事業 15,000千円 高等学校理科教育等設備整備事業 (国補正) 30,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 高等学校理科教育等設備整備事業 15,000千円 顕微鏡、電子天秤、薬品庫等の整備費用</p> <p>イ 高等学校理科教育等設備整備事業 (国補正) 30,000千円 顕微鏡等の整備費用</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 理科教育の学力向上を図るため、理科実験器具の整備を理科教育振興法第9条関係に基づき、計画的に勧める。</p> <p>イ 理科教育の現状課題は、「観察・実験の結果などを整理・分析した上で、解釈・考察し、説明すること。」であり、理科教育設備の整備は重要である。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>理科実験設備の充実を図り、効果的に科学技術を推進し、学校の教育力を高める。</p> <p>平成25年度 決算額 14,995千円 対象校 16校 平成26年度 決算額 14,615千円 対象校 27校 平成27年度 決算額 14,861千円 対象校 32校</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 高等学校理科教育等設備整備事業 (国補正) 高等学校における理科教育設備の整備水準を高め理科の教育力の更なる充実のため、国補正予算を活用した理科物品の整備を行う。 このことで事業の規模を確保し経済対策の効果を発生させるとともに、理科教育設備整備を加速させる。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)								
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費 (細目)生徒経費 (細節)生徒経費 (積算内容)その他(理科設備費・消耗品費等)								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	30,000	国庫支出金					15,000	45,000
現計額	15,000						7,500	